

北海道・三陸沖で想定されている巨大地震に備えましょう

問総務課 ☎ 51-6703

石川県で最大震度7を観測した能登半島地震では、甚大な被害が発生しています。本市においても、大きな地震はいつ起こるか分かりません。

本県の太平洋側を南北に走る日本海溝・千島海溝沿いでは、東日本大震災で見られたように、マグニチュード7.0クラスの地震が発生した後に、より大きな地震「後発地震」が発生した事例があります。実際に「後発地震」が発生する確率は100回に1回程度といわれていますが、**想定震源域でマグニチュード7.0以上の地震が発生した場合には、気象庁から「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表されます。**

日ごろから、備蓄や避難するときに持って行くものを準備するなど地震への備えを再確認するとともに、災害が発生した際は、市からの情報やテレビ、ラジオなどの災害情報に注意し、命を守る行動をとりましょう。

詳しくはこちらから▶



■日ごろから万が一に備えましょう■

備蓄しておくもの

- ▶懐中電灯 ▶ラジオ ▶電池
 - ▶ろうそく ▶簡易ガスコンロ
 - ▶使い捨てカイロ
 - ▶食料と1人1日3ℓの飲料水(3日分を目安に)
- ※年齢や性別、持病・アレルギーの有無などに
応じて、日ごろから家庭で使っている物を考慮
し備蓄しておきましょう。



避難するときに持って行くもの

- ▶貴重品…現金、印鑑、保険証、預金通帳、本人確認ができる物など
- ▶衣類・洗面道具…下着、靴下、防寒具、眼鏡(老眼鏡)、洗面具、入れ歯、タオル、せっけん、シャンプー、生理用品、紙おむつなど
- ▶水・食料品…飲料水、非常食、粉ミルクなど
- ▶その他…懐中電灯、携帯ラジオ、電池、軍手、ライター・マッチ、ティッシュペーパー、使い捨てカイロ、雨具、救急医療品、お薬手帳、常用薬など

全国瞬時警報システム(Jアラート)による訓練を実施します



災害や武力攻撃などに備え、Jアラートを用いた全国一斉の情報伝達訓練を行います。

とき 2月9日(金) 午前11時

訓練内容 防災行政無線(屋外スピーカー)と戸別受信機(防災ラジオ)から、音声が発送されます。

放送内容 ▶上りチャイム音▶音声「これはJアラートのテストです」(3回繰り返し)▶下りチャイム音

※「十和田市LINE公式アカウント」「駒らん情報めーる」に登録している人にも訓練内容が送信されます。実際の災害と間違えないようご注意ください。

問総務課 ☎ 51-6703

令和5年度災害ボランティア講座

災害後の復興には災害ボランティアの活動が欠かせない存在となっています。被災地の現状や災害ボランティアに関する基礎的な知識を学んでみませんか。

とき 2月13日(火) 午後1時30分～3時30分

ところ 東コミュニティセンター

対象 災害ボランティアに関心のある市民

定員 50人(先着順) 費用 無料

持ち物 筆記用具 申込期限 2月6日(火)

問市社会福祉協議会 ☎ 23-2992



▲講座の様子

能登半島地震災害義援金にご協力をお願いします

募金箱設置場所など

▶市役所本館1階 総合案内 午前8時30分～午後5時15分(平日のみ)

▶市民交流プラザ「タワーレ」 総合案内前 午前9時～午後9時

設置期間 12月27日(金)まで

問日本赤十字社青森県支部十和田市地区(まちづくり支援課内) ☎ 51-6777



上十三・十和田湖広域定住自立圏内のイベント情報をお届けします▶



◀QRコード

ぐるっとNAVI

三沢市 冬限定ご当地グルメ
三沢ほっき丼の季節がやってきました!

とき 3月31日(日)まで

ところ 三沢市内各店舗

問三沢市役所産業観光課

☎ 53-5111(内線523)



～上十三・十和田湖広域定住自立圏情報～

野辺地町

日本遺産「北前船」が紡いだ県内寄港地の歴史と文化-鯨ヶ沢町・深浦町・野辺地町・青森市の港町づくりと魅力-展示会・フォーラム

とき ▶展示会 2月16日(金)～3月3日(日) 午前9時～午後5時

▶フォーラム 3月3日(日) 午後1時30分～

ところ 青森市リンクモア平安閣

問野辺地町立歴史民俗資料館

☎0175-64-9494

